



十勝支部 支部長
医王田 勝 美

平成三十年の初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、日頃より十勝支部の会務運営にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

支部長就任三期目のスタートを切った昨年は、「地域と密着した行政書士」をテーマに理事十名が様々な事業に取り組みました。一昨年同様、中心街活性化事業に参加し、七夕飾りの出品、九月には、地域の交通安全運動の推進及び交通安全意識の高揚を図る活動として、帯広市主催の交通事故抑制総決起大会に参加しました。また、音更町の民生委員児童委員協議会からの要請で「遺言と相続」についての講演をし、社会貢献と広報活動の両面で成果を上げることができました。

支部研修会では、帯広警察署刑事二課から担当官をお迎えして「反社会勢力による不当要求等に対する対処方法について」講話を頂きました。日本政策金融公庫帯広支店の融資担当者からは、創業支援について、実例や体験談を交えてお話を頂きました。

新年度におきましては、委託業務の精度向上と、会員受託業務の開拓をめざし、次世代を担う会員と共に、汗を流していく所存です。会員の生活基盤の確保を念頭に日々研鑽を重ねて参ります。結びに、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



苦小牧支部 支部長
土 井 光 博

新年明けましておめでとうございます。平成30年を迎える全道の会員の皆様におかれましては、益々のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

私は、平成29年5月に開催された、苦小牧支部の定時総会において、苦小牧支部の支部長を拝命しました。苦小牧支部長就任後、半年が経過しましたが、支部理事の方々や会員の皆様のご理解、ご協力のおかげで支部の事業を運営する事が出来ております。予定しております、支部研修会や行政書士業務のPR活動、毎月定時開催している無料相談会等の事業も無事消化する事が出来ておりますことを、感謝申し上げます。又、嬉しいことに今年度はこれまでに3名の入会者があり、支部会員は現在42個人、1法人となりました。

平成30年度の方針については、広報活動においては、毎年10月に開催している「くらしの手続無料相談」がマンネリ化してきているようなので、開催する場合の形態や実施場所も検討し、より市民の皆様に受け入れてもらえるものを目指します。又、室蘭支部様、日高支部様と合同で行う三支部合同研修会は、平成30年は苦小牧支部が当番支部となりますので、有意義な研修会になるように準備を進めて参ります。

新年度が会員皆様にとって、さらなる飛躍の年でありますよう、ご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

